



案内人 楽夕会 ～楽しい夕日ヶ浦をつくろう～

網野町の国道 178 号線の引原峠(ひっばらとうげ)に、樹齢約 60 年の大銀杏(おおいちょう)があります。京都タンゴ鉄道沿線に威厳漂う姿は、車窓からの眺めはもちろん、列車と銀杏が重なり合う景色は特に撮り鉄に人気で、写真に収めようと鉄道ファンが訪れるほどです。

この大銀杏を多くの方に楽しんでもらおうと、地元の有志が集う楽夕会が周辺を整備し、5 年前からライトアップを開催しました。今年のライトアップの期間は 10 月 23 日～11 月 23 日、時間帯は 17:00～22:30 の予定ですが、落葉が遅れば延長します。ライトアップの期間中には、銀杏公園を目指す「引原大銀杏ウォーク」の催しをするなど、今では多くの方に親しんでいただいています。



大銀杏ライトアップ



引原大銀杏ウォーク

## 丹後西国霊場十五番札所 曹洞宗 湖秀山 龍献寺(りゅうごんじ)

引原峠を西へ進むと夕日ヶ浦・木津温泉の郷になります。峠をくだって行き始めの集落のはずれにある、このお寺は 1309 年、永平寺の別格本山の末寺として網野町小浜離れ湖に建立されました。1653 年に焼失し、1675 年に現在の位置に再建されました。離湖には今でも跡地が残っていて、水位が低いときは灯籠が見えるそうです。こちらへお越しの際は是非とも訪れていただき、この古の物語に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

<持って行くと良いもの>

・カメラ



<注意点など>

・銀杏は私有地内にありますので、落ちていた銀杏(ぎんなん)は拾わないでください。

